

薬事委員会 WG 記録

日 時：平成 29 年 5 月 1 日(月) 17 時 30 分

場 所：薬剤部・カンファランス室

出席者：安田(浩)、西垣、諏訪、池田、山口、堀、名和

代理出席者：水谷[皮膚]

薬局出席者：寺町[岐薬附属]、井口[岐薬附属]、宇野[たんぽぽ]、井口[ファイン]

協議事項

1. 院外処方申請品目の採用について

新たに申請のあった 2 品目(ジメンシー配合錠、モーラスパップ XR240mg)について協議の結果、採用を承認した。

上記品目の採用に伴い、申請科よりモーラスパップ 60mg の採用中止提案があった。

また、申請科に確認の上でダクルインザ錠 60mg、スンベプラカプセル 100mg の採用中止の許可を頂いた。以上、3 品目について、いずれも採用中止とした。

2. 院外処方採用中止品目について

前回の WG で採用となった薬品の同効薬から、2 品目(アデムパス錠 1.0mg、プロサイリン錠 20μg)を採用中止とした。

3. 院内緊急購入申請品目について

新たに申請のあった 3 品目(キイトルーダ点滴静注 20mg・同 100mg、シクレスト舌下錠 5mg)について協議され、使用用途や必要性について確認した。

その他

1. 最適使用推進ガイドラインの運用方法について

厚生労働省より、革新的薬剤を使用する際の適切な施設要件・患者要件を策定する目的で「最適使用推進ガイドライン」が公表された。今後、本ガイドラインに基づいて、本院の運用フローを各薬品各疾患毎に該当診療科と協議の上で作成し、薬事委員会、レジメン審査部会、医療安全管理委員会の承認を得た上で、院内の使用ルールとして設定する予定であることを報告した。

次回薬事委員会 WG の開催日時を、平成 29 年 6 月 5 日(月)とした。